

# 市民公開講座 議事録

開催場所: 都市センターホテル「601」会議室

日付: 2018年2月10日(土)

時間: 13:00～15:20

出席者: 一般参加者 98名

## 講演内容

### 1. 13:00～13:10 がんサバイバーが子どもをもつということ 演者: 吉村 泰典氏

- ・がんサバイバーが子どもを持つ選択肢について (①がん生殖医療 ②里親・特別養子縁組 ③第三者を介する生殖補助医療)
- ・がん生殖医療の考え方について
- ・里親・特別養子縁組の総論について
- ・第三者を介する生殖補助医療における問題点について

[質疑応答]なし

### 2. 13:10～13:20 本邦におけるがん・生殖医療の現状と問題点 演者: 鈴木 直氏

- ・がん・生殖医療の歴史について
- ・小児・AYA世代がん患者に対する妊孕性温存の診療における問題点について
- ・日本がん・生殖医療学会について
- ・本邦におけるがん・生殖医療の現状について
- ・がん・生殖医療における今後の課題について

[質疑応答]なし

### 3. 13:20～13:35 里親・養親ってどんな人? 知る事から始めよう 演者: 白井 千晶氏

- ・里親、養子縁組について
- ・養子縁組で養親になる条件について
- ・特別養子縁組で養親になる条件について
- ・諸外国および本邦における里親委託率について
- ・民法における親権について

・養子縁組家族の写真展フォスターについて

[質疑応答]

Q：週末里親はどのような場合が対象となるか

A：独自の事業であり里親として認定されていない場合でも対象となることが可能であり、施設との話し合いにより決定される。一般的に、家庭に帰る見込みの低い子供が家庭（正月など）の雰囲気を経験する目的で委託される

#### 4. 13:35～13:50 地域で子供を育む…その担い手としての養育里親 演者：渡邊 守氏

・養育里親について

・里親受託にあたり、注意すべき点について

・ペアレンディングについて

・特定非営利活動法人 キーアセットの存在意義について

[質疑応答]なし

#### 5. 13:50～14:05 グローバルマザー「患者として里親・養子縁組を考える」演者：河村 裕美氏

・里親、特別養子縁組について

・特定非営利活動法人 オレンジティについて

・オレンジティの患者さんへの里親・養子縁組の情報提供活動について  
(オレンジブロッサムカフェ・啓発冊子「家族がふえたよ」)

[質疑応答]なし

#### 6. 14:15～14:30 日米の養子縁組 実務比較とその実際 演者：小川 多鶴氏

・本邦および諸外国における養子縁組・里親の状況について

・アメリカにおける養子縁組の現状および支援機構について

・養子縁組にかかる費用の日米比較について

・本邦における養子縁組支援の課題について

・一般社団法人 アクロスジャパンの支援について

[質疑応答]

Q:アメリカでは養子縁組であることを隠しているのか

A:子供は養子縁組であることを隠すことなく生活している

#### 7. 14:30～14:45 がんサバイバーと里親・特別養子縁組 演者：駒崎 弘樹氏

・NPO 法人 フローレンスについて (①病児保育事業②小規模保育事業③障害児保育事業④赤ちゃん縁組事業)

・特別養子縁組について

- ・里親制度、里親受託（児童相談所、民間団体）までの流れについて
- ・養子縁組あっせん法について

[質疑応答]

Q：里親委託要件における「心身ともに健康である」とはどのような状態をいうのか

A：病気に罹患していないという考えではなく、“心身ともに健康であることは病とともに生きる”という考えに近年は変化している

Q：がんサバイバーの就労が課題となるが、何か対策を行っているか

A：就労施設によっては、がんの治療を行いながら働けるよう体制を整えている。しかし、全国的に体制を整えていくべきと考える

#### 8. 14:45～15:00 未来の子供たちのために、今私たちができることを考える 演者：新井 淳子氏

- ・自身における養育里親体験について

[質疑応答]

Q：すでに実子がいる場合、里子（養子）に対して嫉妬のような感情を抱くことはないのか

A：私の経験では、子供（実子）は、最初は妹ができたと喜んでいました。一般家庭でも下の子が生まれると上の子が赤ちゃん返りをしたりします。同じです。

#### 9. 15:00～15:15 がん・サバイバーに対する里親・養子縁組の実態調査報告 演者：杉本 公平氏

- ・児童相談所管轄部署および特別養子縁組あっせん民間団体を対象にがんサバイバーの里親・養子縁組に関するアンケート調査を実施。その解析および今後の課題について

[質疑応答]なし

#### 10.最後に（今後の課題）

- ・「里親登録」と「委託」という言葉が錯乱しており、正しい知識をつける必要がある
- ・養子あっせん法が2018年4月より施行されるが、“心身ともに健康”という要件に対し、どのように判断していくべきなのか対策が望まれる（意見書などの使用、本人からの聴取など）
- ・医療者側、施設側が互いの分野について理解を深めることが重要である。医療者-施設間における良好な関係構築が期待される
- ・里親-医療者間の関係構築も重要な課題である